

小中島支部総代会議

5月21日(土) 14時～15時30分にきらめきセンターで開催しました。

小中島支部総代会議報告

支部長 松上 辰之

■コロナワクチン集団接種を職員と組合員が協同で

昨年、一昨年に続いてコロナ禍における開催になりました。3月19日に新しく結成された善法寺支部の総代も一緒に出席され、出席者は29名(職員4名)でした。

2021年(令和3年)度の主な出来事は、支部活動として①一億円増資の達成。②コロナワクチン集団接種を職員と組合員が共同という形で行うことができた。③小中島支部から分離して新しく善法寺支部ができた。ことでした。そして事業活動としては、小児科と病児保育を休止したことでした。これらのことは支部にとって大切な経験になりました。

組合員活動報告では、新規組合員加入、出資、健康チェックや出前講座など具体的な課題についての結果報告がありました。

■支部活動の担い手を増やす

2022年(令和4年)の活動の基本的な方針(医師協全体)は、①職員と組合員との協同の場づくり②地域、他団体との協同を増やす。③健診の受診者を増やす。④増資運動、新たに3000万円を目指す。ことが提起されました。

それらを具体化する支部活動の柱として、①支部活動の担い手を増やす。②支えあい活動を強める。③新しい住宅やマンションへの診療所のPRと組合員拡大。が決まりました。支部会計の決算、予算も審議され総代会議は終了しました。

今、阪神医師協は過渡期にあると思っています。組合員も、職員もそれぞれを今何が求められているのかをより深く考える時期だと思っています。今年も皆様とともに歩みます。よろしくお祈りします。



フレンドリー映画会 第1水曜日の9時半からです。

6月	かあちゃん	出演者	岸恵子
7月	青い山脈	出演者	吉永小百合、浜田光夫、高橋英樹
8月	雨に唄えば	出演者	ジーン・ケリー、ドナルド・オコナー



今年も小園小学校 新1年生下校見守りボランティアが行われました。

4月11日から18日の6日間、延べ39名がボランティアとして参加しました。

毎年、各小学校の新1年生は、登下校に慣れるまでの1週間程度、11時頃から一斉に、同じ方面の児童が集まって集団で下校しています。

小学校によっては、先生だけでなく地域の方が付き添ってくださっています。小園小学校では阪神医療生協や地域のボランティアの方々が、ご協力くださいました。慣れない集団下校で自分の帰るルートが分からなかったり、自宅のマンションを通り過ぎたりするような子どもも毎年いるようですが、近所に住む地域の方々に付き添われながら、1週間、安全に帰ることができました。

また5月27日には、全学年が一斉に帰宅する集団下校があり、同様に多くの地域の方々が見守りをしてくださいました。このように子どもたちが地域の方々と顔を合わせながら安心して過ごせると嬉しいですね。(尼崎市総合政策局 園田地域振興センター 園田地域課 前阪 美樹)



状況報告です。

1. 生徒数が増えています 今回2日参加しました。すべて一番長い額田へ行くCコースで生徒数がものすごく多かったです。調べました。今年の新1年生の生徒数が最近では一番多く、上級の学年がすべて4クラスだったのが今年

の1年は5クラスに増えていたのです。生徒数も2年生～6年生より多かったです。この地区に新しい家が増え続けているせいかもしれません。住みやすい地区の証拠かもしれません。

2. 校区が少し広いです Cコースは善法寺を經由して額田まで、校区の東の端は山幹通りの藻川橋の手前です。額田公園のまだ東です。10時半に小学校を出発し生徒の家に到着したのは11時15分。小さな子供には通学が大きな負担になっているのではと感じました。(富松 英二)



地域グループ再開

～みんなの居場所～「ふらっと」、1年4か月ぶり

4月27日(水)、久々の開催。18人が参加。しばらく開催していなかったのが毎回参加の人以外に初参加も4名。皆さん、コロナ禍でしばらく集まれなかったからだと感じました。初参加の方より感想をいただきました。(富松 英二)

みんなの居場所「ふらっと」に参加してきました。ひと咲プラザのある若王寺周辺のシニア世代の方々が集い、交流するふらっとの会、新型コロナウイルスの影響で長らく活動を休止されていましたが、久しぶりに開催されるとのことで、参加させてもらいました。

久しぶりの集いということで「みんなまた集まることができてよかった。」と再会を喜び合い、健康話に花が咲きます。2年も家にいたらガタがくる、と言い合いながらもみなさんととても明るく和気あいあいとお話されていました。この日は園田地区の地域包括支援センターの方からフレイル予防のお話。介護予防・重度化防止ハンドブックをマニュアルに、DVDを見ながら健康的な排泄、睡眠、栄養についてのお話を教えてもらいました。フレイルとは「虚弱」な状態のこと。フレイルのなると人の手を借りないと生活することができなくなる要介護状態になってしまいます。フレイル予防は日々こつこつと取り組むことが重要で、「昔のように」と考えるのではなく、今の体と向き合っていくことが大



切なのだそうです。年齢と共に体は変化していくもの。老いともうまく付き合っ、いつまでも元気でいれるといいですね。まだまだ油断はできませんが、ちょっとずつコロナ前の日常に近づきつつあります。引き続き感染予防対策を行いながらも、身近な人とのつながりを取り戻していきたいですね。(尼崎市総合政策局協働部 生涯、学習！推進課 矢倉 久仁香)



猪名藻の会、活動再開

5月12日、園和コミュニティホールで活動を再開しました。コロナと利用施設の影響で一年間活動を休止していましたが、まずは一歩を始めようと今まで利用されていた方々に声かけをしました。当日集まったのは4名でしたが、やっぱり顔を合わせて話をするのはいいねえと、笑顔でこれからの会に期待を寄せていただいています。小さな集まりですが楽しく過ごせる場所づくりをして行こうと思います。(橋平 浩子)



青空と満開の下で桜まつりに参加して

おぞの探検隊、阪神医師協、アマキッズ、子ネットが共催し組合員16名が参加。(4月2日(土)) 若王寺公園でメスティン(*)の会がある事を聞いて、懐かしさも手伝って参加させていただきました。会が始まる前に飯盒すいさんの説明があり、災害に備えての勉強にもなり知らなかったことをあらためて頭に入れました。ご飯をたくのも皆様それぞれで楽しそう小学生に戻ったような気分で楽しませていただきました。炊飯道具一式もとっても軽量で早速我が家にも揃えておきたいと思いました。又今度こんな有意義な行事がありましたら是非参加させていただきたいと思いました。(岡田澄江、岡田幸子)

(*)：メスティンとはお米を炊くためのお弁当型の飯盒です。

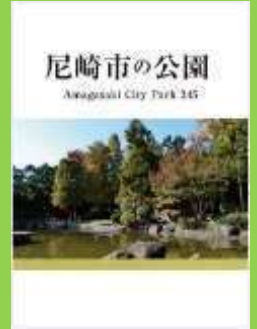


ふれあい食事会 再開します

永らくお休みしておりましたが、連休前から自粛の規制が取れていますので6月1日(水)より今まで通り11時30分から始めます。曜日変更になって居られる方宜しくお願ひします。水曜日・木曜日の2回です。会費300円尚、新しく利用される方、ボランティアしていただける方、地域活動サポートセンター(6491-8822)までご連絡ください。(食事会世話人より)

続・尼崎市の公園について

2020年度の政府統計資料によれば、尼崎市内の都市公園は416カ所あり、全国の市町村1741カ所のうち53番目と上位にランクインされています。平成30年にJR尼崎駅周辺が「本当に住みやすい街大賞 in 関西」で第一位に選ばれました。これは、交通の利便性が高い以外に、公園が多く、緑も増えて、長年にわたる取り組みが実を結んだ結果でもあると。とある女子大学生が尼崎市に就職したいと話していたので「なんで？」と聞くと、「尼崎市は緑が多いし、とても便利で近くには公園や子供の広場が多いので住みやすいと思っている。」と話したそうです。尼崎市のすべての公園について書かれた本があります。きらめきセンター1階の新刊コーナーの右上に置いてあります。皆さんの身近な公園全てがその歴史を含めて詳しく、最近出来た善法寺緑地や若王寺2丁目緑地までもが載っています。禁帯出扱いにしていますので、来られた時にご覧になってください。(図書係り担当)



我が家の家族！ご紹介します



我が家の愛犬、名前は豆太郎です。二人の娘がペットショップから12年前に生後3か月目のチワワとヨークシャテリアのミックス犬を連れて帰って来ました。見ためはおとなしそうに見えるのですが性格はきついです。その反面すっごく怖がりな所もありますが、家の中では強くて大将です(笑)。時々かまれることもあります。一番嫌いなのが雷とトリミング！毎回不安想に出かけます。

今まで元気で居てくれる事が何より嬉しいです。

これからもよろしくネ。仲よく散歩しようね。

文江

「東園田花の会」(前号記載ミスがありましたので訂正しました。失礼しました。)

「介護施設“ゆんたく”」の庭にお花を植えましようと言うお誘いを受けてもうすぐ一年がこうとじています。

雑草に覆われていた庭は現在、玄関横の花壇を含めて15種類以上の花が咲き誇っています。その中には昨年10月に植えたチューリップやムスカリの球根が春を感じ取って芽吹き、もう少しで花を咲かそうとじてくれていますし、当初より植えたガザニアの花は、冬の寒さにも耐えてくれて暖かくなってきた今、たくさん蕾をつけてくれています。そんな花たちに励まされて作業をしています。私たちが会員がもっとも励みになるのは、施設のスタッフさんや利用者の方々が庭が明るくなって気持ちがいい等の喜びの声をかけて頂くことが段々多くなってきたことです。一年を振り返ると、思うように花が咲かなかったり反省することはたくさんありますが、そういう経験を今後に生かして皆さまに喜んでもらえる花壇にしていきたいと思っています。(会員 藤岡 恵美子)